カメあら

Camera A la carte

まちの出来事

5/11 障害者も住みやすいまちづくりを
（たかはし松風寮）

たかはし松風（しょうふう）寮内に新たに設置された指定相談支援事業所の開所式が、落合町阿部で行われました。

この施設は、障害者の地域での生活をサポートするためのもので、障害者や家族への情報提供や日常的な相談などに無料で対応していきます。

市では同様の支援事業所を落合町阿部、伊賀町の３カ所に開設しています。

5/13 新庁舎へ時計台を寄付
（高梁国際ホテル）

「国際ソロプチミスト高梁認証20周年記念式典」が行われました。

同団体は、女性の生活の向上を目指し、主として実業界で活躍する女性、専門職に従事する女性で組織される国際的なボランティア団体です。

式典では、認証20周年記念事業として、建設が決まっている新市庁舎へ時計台の寄付目録の贈呈がありました。

5/20 ナイスバッティング！
（ききょう緑地グラウンド）

市内と吉備中央町から23チーム、380人の小学生が参加し、「小学生ソフトボール大会」（高梁青年会議所主催）が行われました。

晴天に恵まれたこの日、子どもたちの懸命のプレーに、チームメイトや保護者、関係者からの大きな声援が会場内に響き渡っていました。

４つのリーグに分かれて熱戦が繰り広げられた結果、中井小学校、川上キジマールＡ、上竹荘小学校、平川小学校が優勝を飾りました。

5/22 寄付ができる自動販売機
（元市民会館）

「高梁市まちづくり支援自動販売機」の市内第１号機の設置除幕式が行われました。

この自動販売機は、市とコカコーラ・ウエスト株式会社が協定し設置したもので、売り上げの一部は市に寄付され、まちづくり活動に活用されます。

販売機は、子どもの夢を応援するデザインで、桜をイメージしたピンク色です。

今後、各地域局など公共施設18カ所に設置する予定です。ぜひご利用ください。

5/22 宇治分団が５位に入賞
（県消防学校）

「第59回岡山県消防操法訓練大会」が岡山市東区瀬戸町肩脊の県消防学校で行われ、宇治分団が市の代表として出場しました。

消防操法訓練大会は、消防ポンプ、ホースなどの操作を迅速かつ正確に行い、動作の奇麗さを競う大会で、団員は日々繰り返し行ってきた練習の成果を発揮しました。

その結果、小型ポンプ操法の部で、全25チーム中、見事５位入賞を果たしました。

6/9 備中神楽とホタルの競演
（福地小グラウンド）

「神楽の里でホタルまつり」（同実行委員会主催）が行われ、市内外から多くの人々が訪れました。

会場内では、地元野菜や特産品などの販売や、福地小学校児童によるダンスや合唱、福地神楽保存会による備中神楽が行われ、祭りを盛り上げていました。

川べりに明滅する無数のホタルの光に、訪れた人は時がたつのも忘れ、ゆったりとした幻想的な世界に酔いしれました。

編集後記

▼東日本大震災発生から1年3カ月。今月号は、防災対策の特集を組みました。災害が少ないといわれている岡山県でも、いつ発生するか分かりません。東日本大震災の被災地で、津波が来たときにどのように対処するかを知っているか、いないかで生死を分けたという話を聞きました。日ごろから、防災意識を高めていくことが必要だと感じました。（KH）

▼いつも「見やすく、読みやすく、興味がわくように。」を念頭に広報紙を作っていますが、実際はなかなか思うようにいきません。より多くの情報を提供したいと長い原稿が届きますが、たくさんの文字があると、読み疲れてしまいます。そんなことを思いながら、毎月紙面を改良しています。現在、広報紙に関するアンケート調査を行っていますので、みなさんの率直なご意見をお寄せください。（TK）

▼「夢の教室」（ユメセン）や岡山シーガルズのキャンプ、ファジアーノ岡山のサッカー教室など、この街では、子どもたちがスポーツ選手に会える機会がたくさんあります。取材で何度かお邪魔しましたが、どの子を見ても、目が輝いています。私も子どものころ、プロ野球選手に教わったことを今でも鮮明に記憶しています。未来の担う高梁っ子として、この貴重な体験を生かして、大きく育ってもらいたいと思います。（KY）